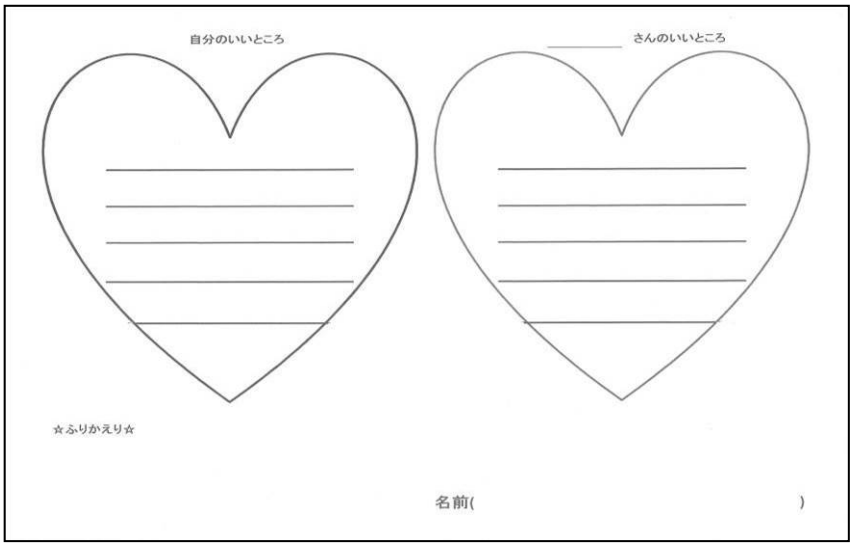
第２学年　人権学習指導案

１　題　材　「わたしと小鳥とすずと」
２　内容項目　３－（２）－ア　人間関係の活性化
３　ねらい　　一人ひとりの違いとその良さに気づき、違いを認め合う態度を養う。

４　展　開

学習内容	指導上の留意点・教師の支援
１　自分のいいところについて考え、ワークシートに書く。	・自分のいいところはないのではなく，見えにくいことに気づかせる。
２　「わたしと小鳥とすずと」を音読する。	・みんなとは「小鳥」「すず」「わたし」だけでないことに気づかせる。
３　「みんなちがってみんないい」の「みんな」は何を指しているのか考える。	・クラスのみんなもそれぞれ違っていて、それぞれいいところがあることに気づかせる。
自分とは違った、友だちのいいところを見つけよう。	
４　ワークシートに隣の子のいいところを書き込む。	・必ず隣の子のいいところを見つけて書かせるようにする。
５　隣同士でいいところを発表し合う。	・交互に発表する。 ・他の児童も一緒に発表を聞き、全体で一人ひとりのいいところを認め合う。
６　本時の振り返りをする。	・いいところを言ってもらったときの気持ちや、伝えたときの気持ちを書かせる。